

# 人と社会と地球のために

## 制定の経緯・目的

当社は1989年に「企業倫理要綱」を制定したが、その後の時代の変化に対応するため、97年1月、内容を全面的に改訂し、新たな企業行動指針として「私たちが目指すもの——私たちの行動指針10章」を制定した。

この行動指針の目的は、激動する内外の経済・社会情勢の下で、当社のあるべき将来像を描くと同時に、企業として個人として、どのような理想を持って行動すべきかを全社員に明示することである。また同時に、近年、国内外において日本企業が企業人としてのモラルを厳しく問われる局面が相次ぐ中で、当社としていかに行動すべきかということを示す意味も含まれている。

## 行動指針の内容

本行動指針の中ではまず「人と社会と地球のために」という目標を掲げた。これは、当社の企業理念として、人と社会に貢献すると

ともに、地球環境と共生できる事業活動を目指すことを謳ったものである。

この基本的な考え方にそって、国際化、情報化、地球環境問題など現代の企業を取り巻く数多くの課題に、当社としてどのように取り組んでいくのか、また社会の一員として、関連法令を遵守し、常に社会的良識に従って健全な企業活動を行なっていくことを具体的に「私たちの行動指針10章」にまとめた。そしてその表現も、社員一人ひとりに、自分自身の問題として受け止めてもらえるよう分かりやすい表現で、具体的に記述した。

当社は、この行動指針を小冊子として全社員に配布し、常に座右に置いて活用するよう指導している。

## 長期ビジョンの策定

当社は昨年5月、この行動指針に基づき、長期的な企業改革の視点から具体的なビジョン(概要下記)をまとめ、全社への浸透を図っている。

### 三菱マテリアルグループの長期ビジョン

#### キーワード

時代と響きあうマテリアル

#### ビジョン宣言

私たちは、これからの資源循環型・高度情報化社会の中で、顧客の立場に立って、ユニークな素材・製品・サービスをシステム化し、提案・提供することにより、世界有数の企業グループになります。